

四日市公害訴訟判決 50 周年シンポジウム



2022 年 7 月 24 日は**四日市公害訴訟判決 50 周年**となり、四日市公害の教訓から学び、次世代を担うグローバル環境人材育成が求められています。また、2022 年 6 月は、世界初の**国連人間環境会議**がストックホルムで開催されてから 50 周年となります。さらに、2030 年までの**国連持続可能な開発目標 (SDGs)** の折り返しの年でもあります。四日市公害の**過去の「負の遺産」**を**未来の「正の資産」**にかえることで、**持続可能なカーボンニュートラル社会創生の三重モデル**を産官学民とのパートナーシップによって創出します。

日時 2022 年 7 月 23 日 (土) 午後 1 時 30 分～4 時

場所 三重大学 環境情報科学館 1 階ホール

定員 100 名 対面 (50～60 名) + オンライン (40 名) 参加無料

第 1 部 開会・基調講演

開会挨拶 都市環境ゼミナール伊藤達雄会長 / 三重大学尾西康充理事・副学長

基調講演 「**四日市公害の教訓と WHO 報告を活かす**

持続可能な社会・カーボンニュートラル社会三重創生」

朴 恵淑 三重大大学特命副学長 (環境・SDGs)

WHO アジア太平洋環境保健センター (WHOACE) 所長

「**アジア・太平洋地域の環境問題と健康**」* 日本語通訳

Yi Jin Won WHO アジア太平洋環境保健センター (WHOACE)

第 2 部 パネル討論

「**四日市公害訴訟判決 50 周年と
SDGs・カーボンニュートラル社会・グローバル環境人材育成**」

モデレーター (朴 恵淑 三重大大学特命副学長)

伊藤達雄 都市環境ゼミナール会長、**西田憲一** 三重県環境生活部地球温暖化対策課長

伊藤精洋 昭和四日市石油 (株) 人事総務部総務課

安部大樹 三重大学人文学部特任助教、**小西 凌** 三重大大学院生、**陶 鋭意** 三重大大学院生

主催：都市環境ゼミナール・三重大大学北勢サテライト「SDGs 研究会」

後援：三重県・三重テレビ放送

問い合わせ【都市環境ゼミナール】

TEL & FAX 059-231-6403 E-mail itohken@quartz.ocn.ne.jp